



---

参天製薬株式会社

# 臨床開発の現状

2006年5月10日

常務執行役員 研究開発本部長  
西畑 利明

(見通しに関する注意事項)

この資料は参天製薬の戦略、計画、業績などに関する将来の見通しを含んでいます。この見通しは、現在入手可能な情報をもとにした当社経営者の判断に基づいています。従って実際の業績は、事業環境の変化、新薬の承認時期、為替レートの変動、行政動向など様々な要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。



# 主要臨床プロジェクトの現状 DE-085

DE-085 (緑内障・高眼圧症)

	比較試験		申請予定時期
	対ラタノプロスト	対チモロール	
日本	非劣勢を確認		2006年9月
欧州	主解析: 非劣勢を確認出来ず 副解析: 非劣勢を確認	非劣勢を確認	2007年3月期中

米国	今後事業化を踏まえた上、申請するかどうかを決定する予定
----	-----------------------------



## 主要臨床プロジェクトの現状 DE-092

DE-092 (緑内障・高眼圧症)

地域	開発段階	治験結果
日本	P2b	・用量依存性 ・十分な眼圧下降作用 } 確認出来ず
米国	P2a	

➡ 臨床試験の一時中断を決定

今後の予定：濃度の再設定や製剤の改良の実施も含め検討中



## 主要臨床プロジェクトの現状 DE-089・ DE-096

DE-089 (ドライアイを含む角結膜創傷治癒剤)

地域	開発段階	治験結果	P3開始 予定時期
日本	P2b	期待通りの結果となる	2007年3月期 上期中

DE-096 (リウマチ・糖尿病黄斑浮腫)

地域	効能	開発段階	治験状況
日本	関節リウマチ	P2a	予定通り現在進行中
	糖尿病黄斑浮腫	P2a	

## 「パピロックミニ」新発売

承認	2005年10月
発売	2006年1月
一般名	シクロスポリン
効能・効果	春季カタル(既存の抗アレルギー剤では効果不十分な場合)
特徴	希少疾病用医薬品(オーファンドラッグ)

## 臨床入り候補プロジェクト

2007年3月期までに臨床開始予定

領域	コード番号	備考	自社/導入
角膜	DE-101	リボグリタゾン	導入
網膜	DE-102	ステロイドDDS	共同
緑内障	DE-104	ROCK阻害剤	共同
*アレルギー	DE-103	PDE4阻害剤	導入

\*2007年6月までに臨床開始予定